



皆さんこんにちは、情報推進部です。令和7年度最初の『JIM TIMES』では、研究会の活動紹介や総会のご案内、事務局員募集、そして皆さんの声を集める取り組みについてお届けしました。前号では、心理的安全性を意識しながら、つながりや安心感の大切さをテーマに構成しました。編集を進める中で、改めて「学校で一人の事務職員として働くことの孤独さ」や、「誰かとつながりたい」という思いが、私たち自身の中にもあることに気づかされました。そこで今回の特集では、『**心理的安全性**』というテーマを取り上げます。「**安心して話せる**」「**間違いを共有できる安心感がある**」そんな環境が、私たちの仕事や心にどれほど大切か。そして、研究会や仲間とのつながりが、その安全性をどう支えてくれるのか。皆さんと一緒に考えてみたいと思います。また、**心理的安全性は、私たち事務職員だけでなく、先生方や生徒たちにとっても大切なものです**。学校という場が、誰もが安心して意見を言い合い、挑戦し、支え合える場所であるために、私たち一人ひとりの関わりが大きな意味を持ちます。現在、学校事務職員全体のイベントもどんどん企画中です！「一人じゃない」と感じられる時間を、ぜひ一緒に過ごしましょう。なお、7月2日に開催された令和7年度総会の様子や、新役員の紹介も掲載しています。ぜひそちらもご覧ください！

TOPIC①

心理的安全性とは？

「この先生になら、ちょっと弱音を吐いてもいいかも」そんなふう感じたこと、ありませんか？心理的安全性とは、まさにその感覚のことです。学校という職場では、事務職員も教職員も、それぞれの立場で多くの業務を抱えています。そんな中で、「この意見、言っても大丈夫かな…」「間違ったらどうしよう…」と、つい言葉を飲み込んでしまった経験はありませんか？逆に、「それ、いい視点ですね！」と受け止めてもらえた時、どれだけホッとしたか。その安心感があるだけで、職員室の空気も、仕事の進め方も、ぐっと前向きになります。**心理的安全性は、人と人との間にある“見えない空気”を整える力**。それがあがることで、相談しやすくなり、協力しやすくなり、そして何より、自分らしく働けるようになります。



TOPIC②

心理的安全性はなぜ大切？

「言えない空気」は、静かに人を疲れさせます。例えば、誰かが忙しそうでも、「大丈夫？」と声をかけづらい。ミスが起きても、「実はこう思った」と言い出せない。そんな空気の中では、表面上は穏やかでも、心の中では不安や孤独がじわじわと積もっていきます。でも、心理的安全性があると、



「ちょっと手伝ってもらえますか？」と素直に言える。「これ、どうやるんでしたっけ？」と気軽に聞ける。「こうしたらもっと良くなるかも」と前向きな提案ができる。つまり、人が人らしく働ける環境が生まれるのです。これは、事務職員だけでなく、先生や生徒にとっても同じことです。**学校全体が「安心して話せる場」になることは、教育の質やチーム学校としての力にもつながっていきます。**

TOPIC③**学校事務職員としてできることってなに？**

学校の中で、事務職員は目立つ存在ではないかもしれませんが、その静かな働きの中に、**安心のきっかけがたくさん詰まっています**。例えば、朝の「おはようございます」が、先生の緊張をほぐす。「それ、すごいね！」のひとことが、生徒の自信につながる。「実は私も失敗したことがあります」の共有が、誰かの不安を軽くする。こうした何気ないやりとりが、学校の空気を少しずつやわらかくしていきます。まるで、安心の種をまいて、土を耕しているようなものです。でも、その種をまき続けるには、自分自身が安心できる場所が必要です。安心を届ける人が、安心を受け取っていなければ、心はすり減ってしまいます。だからこそ、研究会のようなつながりの場が、「安心の充電ステーション」のような存在として、大切だと私たちは思います。

**TOPIC④****研究会ができることを考えてみました！**

「**安心を届ける人に、安心を。**」研究会は、事務職員が安心を育てるための“充電ステーション”のような存在です。学校という職場は、時に孤独を感じやすい環境でもあります。だからこそ、横のつながりが、心理的安全性を支える大きな力になります。例えば、研究大会での研究発表を通じて、実践や課

題を共有し合える場があること。研修の企画によって、学びながら仲間とつながる機会があること。『JIM TIMES』の発行で、活動や思いを届け合えること。こうした取り組みが、**事務職員同士のつながりを深め、「一人じゃない」と感じられる安心感につながっています**。研究会は、事務職員が安心を育てる力をチャージする場所。ここで得た安心感が、学校現場での行動につながり、また誰かの安心を支える。そんな安心の循環を、これからも一緒につくっていきたいと思います。

**INVITE****一緒に活動しませんか？ 事務局員 まだまだ大募集！**

北九州市立学校事務研究会では、事務局員として活動してくださる方を募集しています！

事務局は、研究会全体の運営や調整を担う中心的な役割です。と聞くと「大変そう…」と思われるかもしれませんが、実際には仲間と協力しながら、楽しく前向きに活動しています。

「他校の事務職員とつながれる」「会の運営に関わることで視野が広がる」「自分の経験やアイデアが活かせる」など、得られるものもたくさんあります。

また、「学校で一人」の事務職員でも、ここでは一人じゃありません。

安心して相談できる仲間がいることが、きっと日々の支えになります。

これを読んで、ご興味を持たれた方はこちらから！

下のQRコードを読み取って、応募フォームにアクセスしてください。

「ちょっと話を聞いてみたい」だけでも大歓迎です！



7月2日（水）、八幡西生涯学習センターにて令和7年度の北九州市立学校事務研究会総会を開催しました。当日は、本研究会の活動方針や役員について審議を行い、すべての議案が承認されましたのでご報告いたします。今年度は、昨年度の取り組みを踏まえ、今年度はさらに連携を強め、より充実した活動を展開してまいります。どうぞよろしくお願いいたします！なお、総会で承認された令和7年度の新役員をご紹介します。

■令和7年度 役員

役職	氏名	所属	電話番号
会長	森 聡	北九州市立高等学校	881-5440
副会長	徳永 元喜	小倉総合特別支援学校	921-0075
副会長	比留間 暁	若松区・八幡東区・戸畑区 共同学校事務室	080-4152-4272
副会長	森 美菜子	門司区・小倉北区 共同学校事務室	080-4675-9850
事務局長	山下 圭介	西門司小学校	381-4138
事務局次長	千蔵 ひろみ	清水小学校	561-0677

○会費納入のお願い

令和7年度の会費につきまして、今年度もコンビニ納付にてお支払いをお願いいたします。7月中に、会員の皆さまのご所属へ会費払込票用紙を送付しております。**納付期限は8月8日（金）**です。

※期限を過ぎると納付手数料が発生しますので、ご注意ください。

ご不明な点がございましたら、**西門司小学校・山下（381-4138）**までお気軽にご連絡ください。

↓↓↓総会の様子↓↓↓

